FTP コマンド

BlackNihonkai

更新日: 2025年6月22日23時5分

1 FTPとは

FTP とは、File Transfer Protocol の略で、ファイルを転送するためのプロトコルである。FTP を使うことで、リモートサーバーにファイルをアップロードしたり、リモートサーバーからファイルをダウンロードしたりすることができる。FTP は、TCP/IP プロトコルを使用して通信を行う。

1.1 FTP の注意点

FTP は、セキュリティ上の問題があるため、パスワードが平文で送信される。

そのため、FTP を使用する際は、セキュリティに注意する必要がある。代替として、SFTP (SSH File Transfer Protocol) や FTPS (FTP Secure) などのセキュアなファイル転送プロトコルを使用することが推奨される。

2 FTP コマンド

2.1 FTP サーバーへの接続

FTP サーバーに接続するには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp [ホスト名]

例: 'ftp example.com' これにより、FTP サーバーに接続し、ログインを求められる。サーバのアドレスを指定しないで ftp コマンドを実行すると、ローカルの FTP サーバーに接続され、待機状態になる。この場合には、"open"コマンドを実行して、接続先のサーバーを指定する必要がある。

- 1 ~\$ ftp
- 2 ftp> open [ホスト名]

例: 'ftp; open example.com'

2.2 ログイン

FTP サーバーに接続した後、ユーザー名とパスワードを入力してログインする。

- 1 Name ([ホスト名]:[ユーザー名]): [ユーザー名]
- 2 Password: [パスワード]

例: 'Name (example.com:user): user' パスワードを入力すると、ログインが成功し、FTP サーバーのプロンプトが表示される。

3 FTP コマンドの基本操作

FTP サーバーに接続した後、以下のコマンドを使用して基本的な操作を行うことができる。

3.1 ヘルプの表示

利用可能な FTP コマンドの一覧を表示するには、以下のコマンドを使用する。

1 help

または、特定のコマンドの詳細を表示するには、以下のコマンドを使用する。

1 help [コマンド名]

例: 'help put' これにより、指定したコマンドの使い方やオプションが表示される。

3.2 接続の確認

現在接続している FTP サーバーの情報を確認するには、以下のコマンドを使用する。

1 status

これにより、現在の接続状態やログインユーザー名、リモートサーバーの情報が表示される。

3.3 ファイルのアップロード

FTP サーバーにファイルをアップロードするには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> put [ローカルファイル名] [リモートファイル名]

例: 'put localfile.txt remotefile.txt' これにより、ローカルのファイルを FTP サーバーにアップロードすることができる。 リモートファイル名を省略すると、ローカルファイル名と同じ名前でアップロードされる。

ftp> put localfile.txt

また、複数のファイルを一度にアップロードするには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> mput [ローカルファイル名 1] [ローカルファイル名 2] ...

例: 'mput file1.txt file2.txt' これにより、複数のローカルファイルを FTP サーバーにアップロードすることができる。注意: 'mput'コマンドを使用する場合、各ファイルごとに確認メッセージが表示されるため、確認を求められた場合は 'y'(yes)を入力してアップロードを続行する必要がある。

3.4 ファイルのダウンロード

FTP サーバーからファイルをダウンロードするには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> get [リモートファイル名] [ローカルファイル名]

例: 'get remotefile.txt localfile.txt' これにより、FTP サーバーからリモートファイルをローカルにダウンロードすることができる。ローカルファイル名を省略すると、リモートファイル名と同じ名前でダウンロードされる。

1 ftp> get remotefile.txt

また、複数のファイルを一度にダウンロードするには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> mget [リモートファイル名 1] [リモートファイル名 2] ...

例: 'mget remotefile1.txt remotefile2.txt' これにより、複数の FTP サーバー上のファイルをローカルにダウンロードすることができる。注意: 'mget'コマンドを使用する場合、各ファイルごとに確認メッセージが表示されるため、確認を求められた場合は 'y' (yes) を入力してダウンロードを続行する必要がある。

3.5 ファイルの転送モードの変更

FTP では、ファイルの転送モードをバイナリモードと ASCII モードの 2 つから選択することができる。バイナリモードは、画像や音声などのバイナリファイルを転送するために使用され、ASCII モードはテキストファイルを転送するために使用される。バイナリモードに切り替えるには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> bin

これにより、FTP サーバーとのファイル転送がバイナリモードで行われるようになる。ASCII モードに切り替えるには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> asc

これにより、FTP サーバーとのファイル転送が ASCII モードで行われるようになる。ファイルの転送モードを変更することで、転送中のファイルの形式に応じて適切な処理が行われる。

3.6 ディレクトリの変更

FTP サーバー上のディレクトリを変更するには、以下のコマンドを使用する。

1 cd [ディレクトリ名]

例: 'cd /path/to/directory' これにより、FTP サーバー上の指定したディレクトリに移動することができる。現在のディレクトリを確認するには、以下のコマンドを使用する。

1 pwd

これにより、現在のディレクトリのパスが表示される。

3.7 ファイルの一覧表示

FTP サーバー上のファイルやディレクトリの一覧を表示するには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> ls

これにより、現在のディレクトリ内のファイルとディレクトリの一覧が表示される。詳細な情報を表示するには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp> ls -1

これにより、ファイルの詳細情報 (パーミッション、所有者、サイズ、最終更新日時など)が表示される。

3.8 ファイルの削除

FTP サーバー上のファイルを削除するには、以下のコマンドを使用する。

ı ftp> delete [リモートファイル名]

例: 'delete remotefile.txt' これにより、指定したリモートファイルが FTP サーバーから削除される。ディレクトリを削除 するには、以下のコマンドを使用する。

rmdir [リモートディレクトリ名]

例: 'rmdir /path/to/directory' これにより、指定したリモートディレクトリが FTP サーバーから削除される。ディレクトリが空でない場合は、削除できないため、先にそのディレクトリ内のファイルを削除する必要がある。

3.9 FTP セッションの終了

FTP セッションを終了するには、以下のコマンドを使用する。

ı bye

これにより、FTP サーバーからログアウトし、セッションが終了する。または、以下のコマンドを使用しても同様にセッションを終了できる。

1 quit

4 FTP のオプション

FTP コマンドには、いくつかのオプションがある。以下に代表的なオプションを示す。

4.1 確認メッセージの表示オプション

FTP サーバの処理後のメッセージを表示するかどうかを設定するオプションがある。以下のコマンドを使用して、確認メッセージの表示を有効にすることができる。

1 ftp -v [ホスト名]

例: 'ftp -v example.com' これにより、FTP サーバーからの応答メッセージが表示される。逆に、確認メッセージの表示を無効にするには、以下のコマンドを使用する。

1 ftp -i [ホスト名]

例: 'ftp -i example.com' これにより、FTP サーバーからの応答メッセージが表示されなくなる。

参考文献

- [1] Envader にて、ftp コマンドを実践しながら学ぶ、@kobakichi(Qiita)、https://qiita.com/kobakichi/items/585283d7d78f3c691656
- [2] ftp コマンドについて詳しくまとめました 【Linux コマンド集】, エンジニアの入り口, https://eng-entrance.com/linux-command-ftp